

2025 年度 京都先端科学大学 大学院
入学試験要項

バイオ環境研究科

博士課程前期

バイオ環境専攻



京都先端科学大学大学院 入学試験要項

(バイオ環境研究科)

入学者受入れ方針 (アドミッション・ポリシー)	1
奨学金について	1
募集研究科、入試区分および入試日程	2
バイオ環境研究科 (一般試験選考)	3
バイオ環境研究科 (留学生選考)	6
インターネットによる出願方法 (一般試験選考)	9
インターネットによる出願方法 (留学生選考)	10
出願手続きに関する注意事項	11
個別出願資格審査	12
受験に関する注意事項	13
合格発表、Web (PC・スマートフォン) による合否案内	14
長期履修学生制度	15
入学手続きについて	16
研究科の概要	17

入学者受入れ方針(アドミッション・ポリシー)

京都先端科学大学大学院

教育目的

本大学院は、京都先端科学大学の建学の精神を踏まえて、教育基本法及び学校教育法に基づき、専門分野における学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めて、社会の進展に寄与することを目的とする。

各研究分野の高度な学識と先端的な知識や技能の修得を通じて社会に貢献しようとする意欲の高い人を求める。

バイオ環境研究科 (博士課程前期)

教育目的

バイオ環境研究科は、人とともに多様な生き物が共生できる環境 (バイオ環境) を作り上げることを目標とし、生物環境科学と応用生命科学を連携させ、環境/農業/生命/食についての総合的な「バイオ環境学」を身につけた広い視野を持つ人材を養成することを目的とする。

1. 自然環境と科学の関わりや、農業のあり方に興味をもち、持続可能な地球環境と地域社会を構築していくための研究や産業に意欲をもって携わりたい者。
2. 最先端の生命科学、バイオ技術に強い関心を持ち、生命の成り立ちの解明、人類の健康や豊かな食のための研究や産業に意欲をもって携わりたい者。

奨学金について

選考の結果、特に優秀な成績の者や実績のある者には大学院給付奨学金を支給します。ただし、当該給付奨学金の審査対象者は出願時に対象希望の申請をした者のみとなります。については、**インターネット出願の際に「奨学金」欄で申請の有無を必ず選択してください。**

「奨学金」の申請者のうち、特別に優秀な者には「スーパートップ」を用意しています。奨学金の給付額は、下記表の通りです。なお、入学後の修学状況等によっては奨学金を取り消すことがあります。

名 称	内 容	金 額 等
スーパートップ	奨学金希望者のうち、特別に優秀な方	入学金、各学期学費の100%及び修学支援 援助金として学期毎に60万円
成績優秀	研究及び学業等において本学大学院 生の模範となる方	第1種：入学金、各学期学費100% 第2種：入学金、各学期学費50%

※継続には学期ごとの成績審査があります。

※入学後の修学状況等によっては奨学金を取り消すことがあります。

※企業から学費の支給がある企業派遣の方は、奨学金対象外です。

募集研究科、入試区分および入試日程

■ 募集研究科および募集定員

研究科	課程	専攻	募集定員
バイオ環境研究科	博士課程前期	バイオ環境専攻	20名

■ 入試区分

研究科	選考区分	A日程	B日程	主な出願要件（詳細は各ページ参照）
バイオ環境研究科	一般試験選考	○	○	
	留学生選考	○	○	留学生のみ

■ 入試日程

	インターネット出願	試験日	合格発表日	1次手続	2次手続
A日程	2024年9月11日(水)～9月24日(火) 出願書類の郵送は9月25日(水)消印有効 本学持参の場合の受付9月26日(木)まで	2024年 10月5日(土)	2024年 10月22日(火)	2024年 11月4日(月)	2024年 11月15日(金)
B日程	2025年1月6日(月)～1月14日(火) 出願書類の郵送は1月15日(水)消印有効 本学持参の場合の受付1月16日(木)まで	2025年 1月25日(土)	2025年 2月14日(金)	2025年 2月26日(水)	2025年 3月7日(金)

※本学持参受付時間 京都太秦キャンパス 入学センター 8:30～17:00(土日祝日を除く)

■ 試験会場

本学（京都太秦キャンパス）

■ 入学検定料

35,000円

バイオ環境研究科（一般試験選考）

■ 出願資格

※出願にあたっては、志望する研究分野の担当教員と研究テーマ等について必ず事前に相談してください。

下記の(1)～(10)の要件のいずれかに該当する者または2025年3月末までに該当見込みの者

- (1) 大学を卒業した者（学校教育法第102条）
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者（同施行規則第155条第1項第1号）
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者（同施行規則第155条第1項第2号）
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者（同施行規則第155条第1項第3号）
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者（同施行規則第155条第1項第4号）
- (6) 文部科学大臣により指定された専修学校の専門課程を修了した者（同施行規則第155条第1項第5号）
- (7) 旧制学校等を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第1号）
- (8) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号、昭和30年文部省告示第39号第2号）
- (9) 本大学院において個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた22歳以上の者（同施行規則第155条第1項第8号）
- (10) 大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと、本大学院において認めた者

※上記(9)(10)により出願するものは事前に個別出願資格審査（P.12参照）を受けなければなりません。

■ 選考方法

英語(下記換算表に基づく得点)、筆記試験「専門科目」、面接試験、書類審査により総合的に判断します。筆記試験は専門科目について行います。

英語の評価に関しては、TOEIC® L&R、TOEFL iBT®またはTOEFL ITP®のスコアから研究科独自の換算表に基づいて得点を算出し、得られた得点を学力試験の得点とします。得点として**有効なスコアは出願締め切り日より2年以内に受験したもの**に限ります。なお、団体向けテストであるTOEIC® L&R IPテストおよびTOEFL ITP®を利用する場合は、本学で実施されたものに限ります。

専門科目については、専門共通問題6分野（作物学、食品学、生態学、環境学、生化学、有機化学）のうち選択した2分野の問題と、次頁の【専門科目】に示す研究分野のうち、志望研究分野の問題1つを、試験時間中に解答してください。

【換算表】

換算点 (点)	TOEIC® L&R	TOEFL iBT®	TOEFL ITP®
100	750 以上	83 以上	557 以上
90	680	73	533
80	610	64	508
70	540	56	484
60	470	48	460
50	400	40	436
40	330	31	412
30	260	23	387
20	190	15	363
10	120	6	338
0	50 以下	0	314 以下

【専門科目】

研究分野	出題範囲キーワード
生物有機化学分野	有機化学、機器分析学、化学生態学、生物有機化学
分子細胞生物学分野	分子生物学、生化学、細胞生物学、遺伝子工学
応用微生物学分野	一般微生物学、応用微生物学、物質生産、環境浄化、微生物酵素
食品科学分野	食品の機能性、生活習慣病、栄養学、食品薬理学
植物バイオ分野	植物生化学、植物生理学、植物分子生物学
水環境分野	水質、水域生態学、物質循環、流域管理
農業生産分野	園芸学、作物学、遺伝育種学
生態学分野	景観生態学、動物生態学、動物行動学、野生動物保全
生物資源分野	持続可能性、木質科学、里山、資源循環、森林管理
地域共生分野	農業経営、観光、食文化、地域活動
環境物理学分野	量子論、相対論、圏論、集合論、数理論理

時間	試験	
10:00～11:30	筆記試験「専門科目」	専門共通問題6分野（作物学、食品学、生態学、環境学、生化学、有機化学）のうち選択した2分野の問題と、上表に示す研究分野のうち、志望研究分野の問題を解答する。
13:00～（予定）	面接	学力およびそれに関する事項

※試験開始後、20分以上遅刻した者は受験を認めません。

※配点：英語（換算表に基づく得点）100点、[専門科目] 100点

■ 出願書類

- ① 志願票・写真票（写真を貼ったもの）
- ② 卒業証明書または卒業見込証明書（出身大学が作成し、厳封したもの）
※大学院修了者は併せて、大学院の卒業証明書も提出すること。
- ③ 成績証明書（出身大学が作成し、厳封したもの）
※大学院修了者は併せて、大学院の成績証明書も提出すること。
- ④ 卒業論文、または実験、実習、演習概要書
A4 横書き 1,000 字以内（図表を含む） 志望専攻・志望研究分野・氏名付記
※用紙については、「マス目」「白紙」の 2 種類用意しています。どちらか一方をご使用ください。
- ⑤ 個人調書（本学所定の用紙） ※外国人留学生は不要。
- ⑥ TOEIC®または TOEFL®のスコアを証明する書類（原本）のコピー
※資格を証明する書類
TOEIC® L&R 公開テストの場合：Official Score Certificate（公式認定証）
TOEFL iBT®の場合：Examinee Score Report（受験者控え）
TOEIC® L&R IP テストの場合：スコアレポート（個人成績表）
TOEFL ITP®テストの場合：スコアカード（受験者控え）
なお、コピーに使用した原本（出願後の差し替えは一切認めません）を**試験日当日に持参すること**。確認後に返却します。

社会人については次の書類もあわせて提出すること。

- ⑦ 官公庁、企業などに在職中の者は、所属長の受験承諾書

外国人留学生については次の書類もあわせて提出すること。

- ⑧ 外国人留学生個人調書(本学所定の用紙)
- ⑨ パスポートの顔写真のあるページのコピー
- ⑩（日本国内在住者）在留カード両面のコピー（最新のもの）
- ⑪（日本国内在住者）住民票の写しまたは住民票記載事項証明書
注）3ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載があるもの
 - 出願書類に記入する氏名はパスポート記載の氏名を用いてください。
 - いずれの書類も日本語または英語で記載されていること（その他の言語の場合は必ず日本語訳を添付すること）

バイオ環境研究科（留学生選考）

■ 出願資格

下記(1)～(10)の要件のいずれかに該当する者または2025年3月に該当見込みである者で、かつ(11)に該当し、(12)の承諾書を得た者。

- (1) 大学を卒業した者（学校教育法第102条）
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者（同施行規則第155条第1項第1号）
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（同施行規則第155条第1項第2号）
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者（施行規則第155条第1項第3号）
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者（同施行規則第155条第1項第4号）
- (6) 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（施行規則第155条第1項第4号の2）
- (7) 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者（施行規則第155条第1項第5号）
- (8) 旧制学校等を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号）
- (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号、昭和30年文部省告示第39号第2号）
- (10) 大学院において個別の入学資格審査により認めた22歳以上の者（同施行規則第155条第1項第8号）
- (11) 「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格を取得している者、または入学後、取得できる者。
- (12) 指導を希望する教員と事前相談を行い、教員の承諾書を得た者。

*出願資格(10)によって出願しようとする者については、事前に個別資格審査を行う。(P.12 参照)

■ 出願書類

書類	ファイル形式	備考
履歴書	PDF	本学ホームページに掲載されているひな形を使用すること (Word ファイル)
顔写真	JPEG (JPG)	3か月以内に撮影したもので、無帽、上半身正面、無背景であるもの
卒業証明書または卒業見込証明書	JPEG (JPG)	出身大学が作成したもの ※大学院修了者は併せて、大学院の卒業証明書も提出すること。
成績証明書	JPEG (JPG)	出身大学が作成したもの ※大学院修了者は併せて、大学院の成績証明書も提出すること。
承諾書(1通)	PDF	本学所定の様式で教員の直筆サインがあるもの
卒業論文、または実験、実習、演習概要書	PDF	本学ホームページに掲載されているひな形を使用すること (Word ファイル)
外部英語試験の スコア・級を証明する 書類等の写し* (英語を母語としない者のみ)	PDF	得点として有効なスコアは出願締切日より2年以内に受験したものに限り、 対象外部英語試験： ●TOEFL®iBT (※1、2) ●IELTS™Academic (※1、3) ●PTE Academic™ (※1、4) ●Duolingo English Test (※1) ●TOEIC®L&R/S&W ●Cambridge English ※1 テスト機関経由でのスコア提出も可 ※2 (テスト機関経由の提出の時) 本学の大学コードは「C468」 ※3 (テスト機関経由の提出の場合) 出願時に「Test Report Form (TRF) number」の入力要 ※4 (テスト機関経由の提出の場合) 出願時に「Score Report Code」あるいは「Registration ID」の入力要
パスポートのコピー	PDF/JPEG (JPG)	顔写真のあるページ部分 カラー、写真、名前がはっきりとわかるもの
在留カードのコピー (日本国内在住者のみ)	PDF/JPEG (JPG)	カラーでカードの両面が含まれているもの
住民票の写しまたは住民票記載事項証明書 (日本国内在住者のみ)	PDF/JPEG (JPG)	3ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載があるもの

※外部英語試験のスコア・級は合否を判定するものではありません。また、上記以外の外部英語試験の結果で出願を予定している場合や、受験日が出願締切日より2年以内ではない結果で出願を予定している場合、事前に入学センターに相談のこと。

- 出願書類に記入する氏名はパスポート記載の氏名を用いること
- いずれの書類も日本語または英語で記載されていること (その他の言語の場合は必ず日本語あるいは英語訳を添付すること)

■ 選考方法

提出書類および口頭試問により総合的に判定する。

【国内からの出願者】

時 間	試 験	
10:00～（予定）	口頭試問	研究計画を中心に行う。

※試験開始後、20分以上遅刻した者は受験を認めません

【海外からの出願者】

試験はオンラインによる口頭試問で行います。試験時間は日本時間10：00～17：00の間で設定する予定です。

■ 事前相談について

出願希望者は、出願前に指導を希望する教員へ事前相談を行い、承諾書を取得してください。

インターネットによる出願方法（一般試験選考）

■ 出願の流れ

(1) 「インターネット出願」画面を開く

本学の「受験生応援サイト」にアクセス(<https://www.kuas.ac.jp/admissions>) ▶ ネット出願」をクリック ▶ 「インターネット出願」画面へ

(2) 入学試験要項を確認し、必要事項を入力

出願する研究科、選考区分等の選択を確認し、必要事項を入力してください。

(3) 入学検定料の支払い

画面上で入学検定料を確認してください。支払い方法を次から選択し、期日までにお支払いください。いったん納入された入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

- 各種クレジットカード
- コンビニエンスストア
- Pay-easy

※海外から出願の場合、クレジットカードのみでの支払いとなります。

入学検定料の支払いについての注意事項	入学検定料の他に、システム利用料（支払い方法に関わらず一律 1,000 円(税込)）が必要です。ただし、コンビニで支払い金額が 50,000 円以上となった場合のみ別途印紙が必要です。入学検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして大切に保管してください。
--------------------	---

(4) 志願票・写真票・受験票の印刷

印刷した志願票・写真票に写真が反映されているか、印刷した受験票の記載内容に誤りがないか、必ず確認してください。

※印刷した受験票は試験日当日に必ず持参してください。

※志願票・写真票・受験票は試験日前日まで印刷できます。

(5) 出願書類の送付

入学試験要項にて出願書類を確認し、書類不備のないようにしてください。郵送の場合、必ず**簡易書留速達**にすること。本学持参の場合、必ず**京都太秦キャンパス入学センター**へ持参してください。

**※インターネットで出願が完了されても、期日までに(3) (4) (5)が完了しない場合は、自動的に出願を取り消します
ので注意してください。**

※出願書類に虚偽の記載があった場合は受験を認めません。また、受験後に判明した場合には、受験を無効とし、合否の判定及び入学を取り消します。

インターネットによる出願方法（留学生選考）

■ 出願の流れ

申し込みは本学ホームページから次の手順に従って、必ず出願期間中（「P.2「入試日程」に記載）に行ってください。出願にはオンライン出願システム「The Admissions Office（以下、TAO）」のアカウント登録が必要です（無料）。



The Admissions Office
Offering the choice of colleges from the world map

https://admissions-office.net/applicant/sign_in

《出願手順》

① TAO のアカウントを作成

TAO にアクセスしてアカウント（無料）を作成してください。（出願期間開始前でも行うことができます。）

② 志願者情報の登録

入力画面に従い志願者情報を入力してください。

③ 出願書類の提出

入力画面に従い**出願書類（P. 7）**をアップロードしてください。依頼書類の項目にて、下記研究分野一覧から希望の研究分野を選択してください。

④ 入学検定料の支払い

出願期間終了日までに、入学検定料を支払ってください。

国際決済の場合、受験料はクレジットカードまたは Flywire を通してその他の方法で支払うことができます。以下のいずれかの国の方は、以下の情報に注意してください。

中 国：国際銀行電信で支払う場合は、本学発行の請求書が必要になります。
請求書の発行についてはお問い合わせください。

ベトナム：国際銀行線を使用して支払う場合は、本学発行の請求書が必要になります。
請求書の発行についてはお問い合わせください。

全ての書類の登録を完了したら、書類と同じく画面左側に表示される「受験料支払い」から決済手段を選択し、画面の案内の通りにお手続きください。クレジットカード決済にてお支払いいただくと、支払い状況が TAO に反映され、画面左側の一覧にチェックマークがつきます。

⑤ 出願を完了する

すべて入力後、画面左側のすべての項目にチェックマークがついていることを確認して、「内容確認」をクリックしてください。最後に、入力内容を確認し「**出願を完了する**」をクリックしてください。

※最終的に「**出願を完了する**」ボタンを押さなければ出願は完了しません。押し忘れにご注意ください。**出願期間内に完了していない出願は不受理となります。**

※出願書類に虚偽の記載があった場合は受験を認めません。また、受験後に判明した場合には、受験を無効とし、合否の判定及び入学を取り消します。

※研究科概要については P. 17 で確認してください。

出願手続きに関する注意事項

■ 身体等に障がいのある方への受験上の配慮について

- (1) 身体等に障がいのある方で、受験の際に配慮を希望される場合は、概ね各入試の出願開始日の 1 カ月前までに必ず入学センターにご相談ください。
- (2) 出願後に不慮の事故等により負傷された方で、受験の際に配慮を希望される場合は、必ず入学センターにご相談ください。
- (3) 複数の入試制度に出願される場合は、その都度申し出が必要となります。
- (4) 配慮内容や申し出時期によってはご希望に沿えない場合もありますのであらかじめご了承ください。

■ 入学試験の振り替え・入学検定料の返還について

試験日に疾病（インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス・風邪等）・負傷により試験を受験できない者は、入学センターにご連絡ください。他の入試日程への振り替え、もしくは当該入学試験にかかる入学検定料を返還します。

入試日程の振り替え・入学検定料返還について

- (1) 欠席する入学試験日の 10:00 までに入学センターまで電話をしてください。(075-406-9270)
※連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取扱います。
- (2) 診断書（病名、加療期間（欠席した入学試験日を含む）が明記されたもの）を提出してください。

個別出願資格審査

出願資格(9)(10)により出願する者は、以下に従って審査を受けてください。

■ 申請期間

A日程：2024年 8月16日(金)～8月23日(金) 審査結果発表 2024年 9月6日(金)

B日程：2024年11月29日(金)～12月6日(金) 審査結果発表 2024年12月20日(金)

いずれも**期間内必着**で、**簡易書留**にて郵送してください。

封筒には「大学院個別出願資格審査申請書在中」と明記してください。

■ 申請書類

一般試験選考出願資格(9)、留学生選考出願資格(10)による出願者

- ① 個別出願資格審査申請書(履歴書)(本学所定様式)
- ② 最終学歴の卒業証明書もしくは在籍証明書(退学・除籍等の証明書で在籍期間が明記されたもの)
(最終学歴の学校が発行したもので厳封されていること)
- ③ 最終学歴の成績証明書(最終学歴の学校が発行したもので厳封されていること)

一般試験選考出願資格(10)による出願者

- ① 個別出願資格審査申請書(履歴書)(本学所定様式)
- ② 在籍証明書(在籍期間が明記されたもの)
- ③ 成績証明書(在籍中の大学が発行したもので厳封されていること)
- ④ 3年次における修得見込み科目・単位数を明記したもの(本学所定様式で本人の申告による)

なお、この出願資格による入学試験合格者は仮合格者であり、3月末に3年次の取得単位成績を確認後正式に合格者とします。したがって、**2025年3月14日(金)**までに成績証明書を提出してください。また仮合格者は、学力試験の成績が特に優秀であった者から選抜されます。

※③④はいずれかを提出

■ 申請結果通知

審査結果は郵送で本人へ通知します。その他の方法では行いません。

受験に関する注意事項

■ 入室・退室

- ① 天候等による交通機関の乱れに注意し、余裕をもって来場してください。
- ② 指定された集合時間までに試験場に集合・入室してください。なお、受験票で集合時間等を通知します。集合時間から試験実施の諸説明、問題の配布等を行います。
- ③ 試験開始後20分以上遅刻した者は受験を認めません。
- ④ 特別の場合を除き試験中の退室は認めません。

■ 試験中に使用を認めるもの

- ・筆記用具
- ・時計（時計機能だけのものに限ります。秒針音のするものは使用不可）
- ・眼鏡、目薬、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋から取り出したもの）
- ・座布団、ひざ掛けの使用を希望する場合は、あらかじめ試験監督の許可を得てください。

■ 試験中に使用を認めないもの

- ・定規（定規の機能を備えた鉛筆等も含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具。
- ・電子辞書、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、ICレコーダー、ワイヤレスイヤホン等の電子機器類。

■ 不正行為について

受験の際はすべて、試験監督の指示に従ってください。なお、下記に該当する場合は、不正行為となります。不正行為が認められた場合は、その場で試験の中止と退場を命じ、それ以降の受験は出来ません。また、当日受験した全科目を無効とし、失格とします。

- ① カンニング（カンニングペーパー、参考書、他の受験生の答案を見る行為、他人から答えを教わる行為など）をすること。
- ② 使用を認められていないものを使用すること。
- ③ 試験開始や終了の指示など、監督者の指示に従わないこと。
- ④ 答えを教えるなど、他の受験生に利するような行為をすること。
- ⑤ 試験室において、他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- ⑥ 受験者以外の者が、受験者本人になりすまして試験を受けること。
- ⑦ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

■ その他

- ① 試験日当日に受験票を必ず持参してください。
万一忘れた場合は試験が開始されるまでに入試本部に申し出てください。
- ② 受験を途中で棄権した者、所定の教科・科目数を受験しなかった者、不正行為者は全科目無効とし、失格とします。
- ③ 付き添いの方は所定の場所で待機してください。
- ④ 当日、試験場周辺および最寄り駅等において、下宿紹介等のチラシを配布していても、本学とは一切関係ありません。
- ⑤ 当日は係員、試験監督者の指示に従ってください。

合格発表、Web（PC・スマートフォン）による合否案内

■ 合格発表について

- (1) 合格者には「合格通知書」、「入学手続き書類」等を郵送します。なお、**不合格通知は発送しません**ので、Web合否案内でご確認ください。
- (2) 合格通知書等の到着が合格発表日の翌日以降になる場合があります。ご了承ください。
- (3) 電話等による合否の問い合わせには応じられません。
- (4) 欠席者・失格者への合否発表はありません。

■ Web（PC・スマートフォン）による合否案内について

当サービスは、インターネット接続可能なパソコン・スマートフォンにてご利用になれます。利用方法は次の通りです。よく読んでから正確にアクセスしてください。

- (1) このサービスは、当該入試合格発表日から3日間行います(その間は24時間アクセス可能です)。それ以降は確認できません。
- (2) 全研究科とも合格発表日の午前10時から一斉に開始します。
- (3) サービス開始時刻直後は込み合うおそれがあります。アクセスしにくいときは、少し時間をずらしてアクセスしなおしてください。
- (4) 本学ホームページにアクセスし、「入試情報」から「合格発表」へ進んでください。
<https://www.kuas.ac.jp/>
- (5) アクセス状況の問い合わせやスマートフォンの機種ごとのサービス利用可否等についての問い合わせには一切応じられません。
- (6) 本システムの「誤操作・入力ミス」「見間違い」等を理由とした入学手続き締切日を過ぎての入学手続きは認めません。
- (7) スマートフォンの機種によってはご利用いただけない場合がありますので予めご了承ください。
- (8) 本システムでは音声での案内はしていません。

長期履修学生制度

長期履修学生制度とは、職業を有している等の事情により、標準修業年限(2年間)では大学院の教育課程の修了が困難な者に限り、計画的に3~4年の履修計画期間をかけて教育課程を履修し、修了する制度です。

■ 申請資格

下記①~③の要件のいずれかに該当する者。

- ① 職業を有している者
- ② 育児、介護等の事情により、標準修業年限で修了することが困難であると学長が認めた者
- ③ その他やむを得ない事情(身体の障がい、疾病等)を有し、標準修業年限で修了することが困難であると学長が認めた者

※外国人留学生(在留資格「留学」を有する者)は申請できません。

■ 履修計画期間

標準修業年限2年を含み、3年もしくは4年(年単位)

■ 申請手続き

2025年3月1日までに各研究科窓口までお問合せください。

経済学研究科：075-406-9230

経営学研究科：075-406-9116

人間文化研究科：075-406-9118

バイオ環境研究科：0771-29-3422

工学研究科：075-496-6218

■ 授業料の取扱い

履修計画期間における授業料等の額は、標準修業年限分の学費を履修計画期間で除いた額となります。

■ その他

標準修業年限を超える年次において、別途費用を徴収することがあります。

入学手続きについて

■ 学費等納付金（2025 年度予定）

※学費等納付金は予定であり変更になる可能性があります。入学手続き要項でご確認ください。

※入学手続き時の納付は2段階です。＜1次手続：入学金＞＜2次手続：授業料等＞

〔京都先端科学大学（旧京都学園大学）以外の卒業者〕

		年額	年額内訳			備考
			入学手続き時		10月納付	
			1次手続	2次手続		
入学金		200,000	200,000	—	—	入学時のみ
学費	授業料	630,000	—	315,000	315,000	
	施設設備費	150,000	—	75,000	75,000	
	実験実習費	170,000	—	85,000	85,000	
	小計	950,000	—	475,000	475,000	
合計		1,150,000	200,000	475,000	475,000	

〔最終学歴が京都先端科学大学（旧京都学園大学）卒業者〕

		年額	年額内訳			備考
			入学手続き時		10月納付	
			1次手続	2次手続		
入学金		100,000	100,000	—	—	入学時のみ
学費	授業料	630,000	—	315,000	315,000	
	施設設備費	150,000	—	75,000	75,000	
	実験実習費	170,000	—	85,000	85,000	
	小計	950,000	—	475,000	475,000	
合計		1,050,000	100,000	475,000	475,000	

■ 外国人留学生の方へ

合格後の入学手続きにおいて、留学費用の支弁能力を証明する資料(経費支弁者の収入証明等)の提出が必要となります。

■ 入学辞退について

2次手続完了後に、入学を辞退する場合には、**2025年3月31日(月)17:00(必着)**までに京都太秦キャンパス入学センターに所定の様式にて申し出てください。入学金以外の納付金(2次手続分)を返還します。手続方法等詳細は合格通知に同封する「入学手続き要項」で確認してください。

研究科の概要

生物有機化学分野	抗菌物質、ホルモン、フェロモン、防御物質など生物間ではたらく生物活性物質を探索します。化学構造を解析し、効率的な合成法を確立するとともに生物活性を定量的に評価します。
分子細胞生物学分野	真核細胞、特にヒト細胞における遺伝子やタンパク質の機能を解析することで、分子及び細胞レベルでの生命の仕組みを研究し、解明します。その研究成果が糖尿病、アルツハイマー病、新型コロナウイルス感染症、がんなどの病気の予防や治療に貢献することを目指します。
応用微生物学分野	細菌、酵母、糸状菌などの微生物が持つ有用な能力の探索とその開発、分子レベルでの機能解析を行います。地域を拠点とした発酵醸造物の高付加価値化を目指します。
食品科学分野	食品の機能性について検討する手法を開発し、種々の食品についてスクリーニングし、活性のある食品を探索するとともにその活性成分の単離・構造決定を行います。
植物バイオ分野	太陽エネルギーと二酸化炭素を使って有用な物質を作る能力、環境浄化能力、共生能力など、植物のもつさまざまな機能や能力を研究。その能力を食糧・資源・地球環境における、さまざまな問題の解決に役立てます。
水環境分野	安全な飲み水の確保や、良好な水環境の再生・保全、流域管理のため、身近な水環境におけるプランクトンなどの微生物動態や物質循環過程の把握、水質変化やマイクロプラスチック等が生物に与える影響の調査などを行います。
農業生産分野	野菜や普通作物の生産性や健康機能性などの品質を向上させるため、養液栽培、環境制御、DNA解析などの手法を使いながら、栽培技術開発や品種改良に取り組みます。また、社会科学的な観点からの農業に関する研究も行います。
生態学分野	景観構成要素の空間配置に着目し、景観の構造と機能の関係および、それらの変化と社会との関係を明らかにします。生物間の相互作用の過程や進化的視点から、動物の行動や生態に関する課題を解明します。生態学的知見を踏まえ、住民主体の野生動物保全活動を実践します。
生物資源分野	生物資源分野では、バイオマス利用、再生可能な森林管理、持続可能な農業生態系に関する研究を通して、人々の生活と生物多様性の保全の両立を可能にする身近な生物資源の持続可能な利用法を探求します。
地域共生分野	食料・資源・環境など社会に関わる諸問題について、地域と共同し、地域でより実践的な展開を行います。また、それらの内容を社会科学的に評価検証します。
環境物理学分野	自然の摂理を理解するために、物理・数学理論を基礎として、『本質的に重要な要素とは何か?』について考察し、厳密な議論を構築する方法を研究します。

個人情報の取り扱いについて

受験生からご提出いただいた出願書類により本学が保有した個人情報は、以下のように利用させていただきますので、あらかじめご了承ください。

- (ア) 出願書類に不備があった場合に当該受験生に連絡を取ります。場合によっては、当該受験生の所属する大学等に連絡を取ります。
- (イ) 合格通知を当該受験生に通知します。
- (ウ) 合格者に入学手続書類等を送付します。
- (エ) 個人を特定しない集計処理をします。
- (オ) 入学式の案内、学生総合保険の案内等を送付します。
- (カ) 入学後の各種案内を送付します。
- (キ) 入学後の名簿作成・修学指導等に利用します。
- (ク) 個人情報および入試結果のデータ処理を業者に委託する場合があります。なお、委託先業者は、上記の情報を京都先端科学大学が明示する用途のみに使用し、受託業務を超えて利用することはありません。本学は、委託先における個人情報の保護が適切になされ、安全管理が十分に行われていることを業者選定の基準にしています。

出願に係わる個人情報は、あらかじめ本人の同意を得ないで第三者に提供しません。ただし、①法令に基づく場合、②個人の生命・身体又は財産の保護のために必要がある場合であって本人の同意を得ることが困難であるときなど、個人情報保護法並びに「学校法人永守学園個人情報の保護に関する規程」に定める特段の事情がある場合は、この限りではありません。

なお、出願に係わる個人情報の取り扱いについてのお問い合わせは、京都先端科学大学入学センターまでご連絡ください。



京都太秦キャンパス 〒615-8577 京都市右京区山ノ内五反田町18

京都亀岡キャンパス 〒621-8555 京都府亀岡市曾我部町南条大谷1-1

URL. <https://www.kuas.ac.jp/>

入学センターへのお問い合わせ TEL. 075-406-9270

E-mail nyushi@kuas.ac.jp